

2020年度のCOVID-19パンデミックに伴う遠隔教育への緊急的な移行は、本学にとっても不可避な選択であった。本特集号は、アフターコロナにむけての大学教育として、このまま継続すべき教育活動と、新たな課題を明確にすべく、新カリキュラムが並行して進行する中、講義・演習・実習などを通して得た経験の共有のために記録に残すという役割を担った。学内では学生と教員間の対話の材料となり、他大学の取り組みも学びながら、今後の教育改善の一つの根拠資料となることを期待している。